

MAINICHI

新毎日

発行所: 東京都千代田区一橋1-1-1 千100-8051 電話 (03)3212-0321
 郵便振替口座 00180-3-2800
 毎日新聞東京本社 © 毎日新聞社 2003

あなたにとつてのMerlyは?

水谷孝次写真&ポスター展 ラフォーレ原宿で開催中

グラフィック・デザイナーの水谷孝次さんが、東京・原宿のラフォーレ原宿全館を舞台に開催中の写真&ポスター展「Merly at Laforet 2000」(16日まで)が話題を呼んでいる。同展は3部構成で、一つは同館6階のラフォーレミュージアム原宿を会場に、水谷さんがバスの中で偶然出会った少女の笑顔をとった写真を展示する「水谷孝次写真展 Merly 終わらないメリーランド」。思ひのな

い笑顔に思わず心もなごむ。だが仕舞は同ミュージアムのほかロビーや壁など館内のさまざまな場所で開かれているポスター展「あなたのMerlyをポスターにします。」だろう。水谷さんが会期中、原宿の周辺で10代から20代の若い女性たち



の笑顔デジタルカメラで撮影し、最新のプリントですぐポスター(B色)に仕上げます。ポスターには撮影されたそれぞれの女性の夢や願い、今の喜びなどが本人の筆跡で書かれ、こうして出来上がったポスターミュージアムはもちろん金額が次第に埋め尽くされてゆくといっす。すでに1000人を超える笑顔が館内に咲き誇っている。目標は2000年にちなんで2000人と水谷さんは張り切る。原宿周辺で連日カメラを構える毎日、水谷さんは原宿に集う若い人たちから、Merlyのおじさん、と呼ばれるようになったと照れる。それにしても展覧会をなキワードのことへ度々登場する、Merlyとは? 「そもそも、楽しいとか幸福などの意味ですが、限定してはいません。悲しい事件などがく負のイメージが多い昨今ですから、前向きで楽しいイメージの総称みたいな感じでしょうか。ここに並んだ若い人たちの夢と希望にあふれた笑顔に触れて、励めた人にも自分なりの楽しい夢や未来を自由に心に描いてもらえたらうれしい」と水谷さんは話す。問い合わせはラフォーレ原宿(03・3475・0411)。